

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	共立薬科大学
Publication year	1958
Jtitle	共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.4 (1958.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000004--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目 次

今岡キク子, 小椋弘子: スポットラスタ法による錠剤の鑑別.....	1
今岡キク子, 金子明子: アセチルサリチル酸アルミニウムの薬剤学的検討(第1報).....	5
宮木貞一, 菅貫田善子, 三島和子: L-アスコロビン酸の安定性に及ぼす塩類の影響.....	7
宮本貞一, 三島和子, D-グルコサミンの解離恒数及び解離熱	12
中村勇蔵, 長田正: 食品中の痕跡元素に関する研究 (第4報) 緑茶葉中におけるマンガン について その2.....	16
中村勇蔵, 長田正, 中条恒子: 食品中の痕跡元素に関する研究 (第5報) みそ中における マンガンについて.....	18
長田正: 脂環チアゾールに関する研究 2-Hydroxycyclohexenothiazole の合成.....	19
桜井久一, 野村恒子, 岩本昌子: 各種 “石松子” の形態.....	21
桜井久一, 野村恒子, 岩本昌子: 日本のスマレ.....	24
多田敬三, 滝谷玲子, 荒船静江: Benz(a)anthracene 誘導体の合成.....	32
友田正司, 神谷智子: 催眠薬の微量分析に関する研究 (第1報) バルビツール酸誘導体の ペーパークロマトグラフィー.....	36
山本有一: 長鎖アルキルアミン塩基の合成及び殺菌力.....	39
山本有一: インバート・ソープによる糖分抑制について.....	43
山本有一: Promin (及び Sodiun N ⁴ -sulfathiazole glucoside sulfonate) の生体内消長....	46